

校長だより【76】八月の歌短歌コンクールで今年も入賞！ 030804

今年もやりました！



平和への思いを詠んだ短歌コンクール「八月の歌」(朝日新聞社主催、岐阜県高山市共催、高山市教育委員会後援)の優秀賞 10 首と奨励賞 45 首が発表されました。今年で 13 回目になるこのコンクールには、一般の部に 805 首、中学・高校の部に 1183 首の合わせて 1988 首の応募があったそうです。フランスで平和活動に取り組む歌人、美帆シボさんが選考しました。

昨年同様高校・中学の部では優秀賞が 5 作、奨励賞が 30 作ありましたが、そのうち 4 作が本校の 3 年生が古典(木目田教諭)の授業で取り組み応募した作品から受賞しました。入賞作品は朝日新聞デジタルに掲載されたほか、優秀作 5 作は朝日新聞全国版に掲載されました。

以下が映えある 4 人の受賞作品です。

【優秀賞】

- ❁ ヒロシマに 希望をくれた シンボルの
被爆列車は 止まりはしない

3 年 B 組 島津 元樹さん

【奨励賞】

- ❁ 私にも 平和に出来る 何かある
そう信じれば 見つけられそう

3 年 A 組 野間 成美さん

❁ いつだって 傷つく側は 覚えてる
あなたの歴史 見返してみて

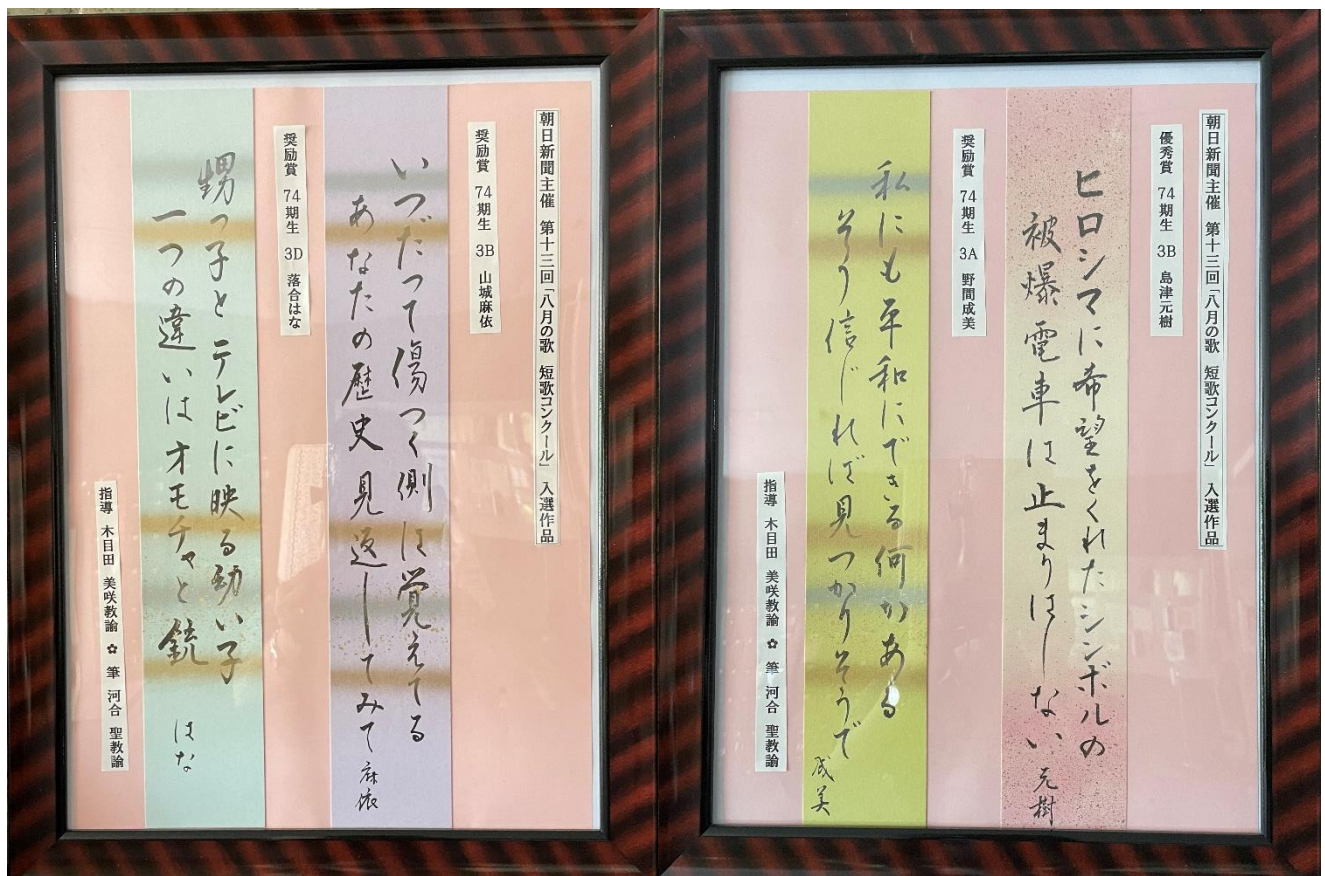
3年B組 山城 麻依さん

❁ 甥っ子と テレビに映る幼い子
一つの違いは オモチャと銃

3年D組 落合 はなさん

昨年度に引き続き、100年に一度のコロナ禍中において、平和の大切さに思いを致し、素晴らしい歌を詠んで、大きなコンクールに挑戦してくれた74期生の皆さんを、心から讃えます。

<https://www.asahi.com/articles/ASP7H56JWP7GOLZU002.html> (朝日新聞デジタル)





本校にお越しになりましたら、ぜひ職員玄関の俳句や短歌の作品をご覧ください。心洗われる作品に出会えると思います。

